

とせ交渉を拒絶し一方に於て多激闘の女工連を歴訪し、争議が終つたから云へ下さし、
と嘘言を弄し自動車を持ち送り込む等全然利害を背れ血眼になつて醜態を演じてゐる。
殊に清経等は十八日社長は暴力団首魁を引き具して所長清経を訪問し、労働者から
ンブ下れば如何と云ふのだ……等と地に墜ちた自己の信用を挽回せんものと
腹氣をしく廻りかいたと云ふに於ては如何にその圓……かに一激を禁じ得な
る。及全労働者諸君！今夜の問題に就いて會社がいかにか奸悪な女もか化以
のニヤ突にまつと懸かた女も、然して吾等は之に對し最初目的を貫徹するに
には徹底的に闘はんとするものがある。是し行かう我等は何時までもこの問題
只徒らに延ばす事を欲し行へつてあつて一日早く解決を希望する事は所長清経
と同様である。故に諸君休戦へのこの争議に對する真意を諒とせし之に對して激
行を批判を加へる等の立場は一階級の立場より極力援助せられんことを切に希望するものである。
大正十四年八月 日本製本株式会社 議 員
應 接 日女労働組合 東京印刷労働組合

揮毫時不意に内線室之処奉廣賀候切て早急全函書就疎之書業に就ては
貴家始めの内近へ是れ内近惑ゆ心記を有急中減に内近の申上候と書之只管奉
深謝候問題の其端は去る五月に起り来未屬に不意の要求を為し来りしも是れを七
は事を好まざるため未曾有の不況時中にも拘らず出未續り大け其希望を容れ
能く追協定して内滿存る解決を計りしし却て増長して益し不徳の行動に出候ため
去る八月八日一同に對し是非を悔悟して真面目に作業せざる者は解雇するの出来
なき旨懇々訓戒豫告改候一人として之に應ずる者なく却て去る五日に突然女工
後弟等を強制誘惑して総罷業に入り候めり止むなく豫告通り不良分子を解雇
して根本的改草を計り候處更に過大なる要求を提出し何等改換の状なく只
多数を擁して強迫的態度を取り或は出勤者を全上阻止し又は種々な流言
を放ち之か存め一方はらぬゆ心記の内迷惑を相かけ候級然重く抑説か申上候
候し是等に於て是れ手記を爲し十五分の其誠を爲して皆務に仰せ惑の事なき極力